

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 **新**県有文化施設デジタル推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部 文化伝承課 管理調整係 電話番号：058-272-1111 (内 2453)

E-mail: c11148@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 60,000 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	60,000	0	0	0	0	0	0	0	60,000
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

県有文化施設において、デジタル化の推進を進め魅力向上に努める。

(2) 事業内容

- ・ 美術館 3,516 千円
所蔵品のデジタル化及び公開システムの作成他
- ・ 現代陶芸美術館 6,000 千円
収蔵品の3Dデータコンテンツの作成他
- ・ 図書館 18,617 千円
郷土資料等のデジタルデータ化他
- ・ 博物館
収蔵品デジタルコンテンツ化の拡充他
- ・ 文化財保護センター 3,480 千円
レプリカ作成費
- ・ 高山陣屋 7,920 千円
映像制作及びアーカイブ化他
- ・ 歴史資料館 1,000 千円

- 映像コンテンツの作成他
- ・先端科学技術体験センター 976 千円
科学実験教映像配信の整備
 - ・文化伝承課 5,769 千円
映像コンテンツの追加、翻訳及び運営管理

(3) 県負担・補助率の考え方

県単費

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	218	印刷製本費 60 千円 消耗品費 158 千円
備品購入費	926	備品購入 926 千円
役務費	950	使用料 600 千円 翻訳費 342 千円 通信運搬費 8 千円
委託料	57,806	業務委託費 57,806 千円
旅費	100	業務旅費 100 千円
合計	60,000	

決定額の考え方

4 参考事項

- (1) 各種計画での位置づけ
岐阜県 DX 推進計画（策定中）
- (2) 国・他県の状況

- (3) 後年度の財政負担
無

- (4) 事業主体及びその妥当性

各文化施設において、DX 事業を推進することにより、貴重な文化資料の保存やウェブサイトを活用した積極的な公開、さらには誘客促進に繋がる支援として妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

各文化施設において、さらなるDXの推進することにより、文化財のデジタル化を行うことで、貴重な文化財の保存や、ウェブサイトで積極的な公開をし集客の増加につなげる

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移	現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目標	達成率
	()	() ()	()	()	%
	()	() ()	()	()	%

○指標を設定することができない場合の理由

各県有施設のDXを包含した事業であるため、統一的な指標の設定が困難である。

（前年度の取組）

・ 事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い	
(評価) ○	各文化施設において、さらなるDXの推進することにより、文化財のデジタル化を行うことで、貴重な文化財の保存や、ウェブサイトでの積極的な公開。
・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない	
(評価)	
・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある	
(評価)	

(今後の課題)

--

(次年度の方向性)

--